

上越市第5次総合計画（改定版）・基本構想に係る検討フロー
（第2回審議会での審議内容）

平成19年1月26日
第2回総合計画審議会
資料 3

1. 取組方向の検討

「課題解決プロセス」と「理想追求プロセス」により検討。

(1) 前提条件の整理 ①・②

計画策定の前提条件として、上越市を取り巻く環境と上越市の歴史・特性を整理。

(2) 取組方向の検討 ①・② ④

上越市のまちづくりを進める際に各分野が取組んでいく方向（取組方向）を、「課題解決プロセス」と「理想追求プロセス」の双方から検討し、双方のプロセスに合致するものを提示。

「課題解決プロセス」における検討内容

- ・ 上越市を取り巻く環境をふまえ、現在各分野で直面している課題は何か？
- ・ 課題の要因をふまえ、課題解決に向けてどのように取り組むべきか？
- ・ そのとき、大切にすべきことは何か？
- ・ その結果、どのようなまちが実現されるか？

「理想追求プロセス」における検討内容

- ・ 上越市の歴史・特性や、今後、上越市を取り巻く環境をふまえたとき、上越市がまちづくりを進めるうえで大切なこと（基本理念） 目指すべきまちの姿（将来都市像）はどのようなものか？
- ・ それをふまえて、どのように取り組むべきか？
- ・ その取組によって、直面するどの課題の解決に寄与するか？

2. 計画内容の検討

取組方向をもとに、「戦略的アプローチ」「分野別アプローチ」「地域別アプローチ」の3方向から整理。ただし、「地域別アプローチ」については、他の2つのアプローチを前提として整理するため、今後検討。

(1) 施策の大綱・施策の体系の検討 ④ ⑥

整理された取組方向をもとに、各分野における施策の目標（施策の大綱）を提示し、目標と手段の関係を体系図として整理。

(2) まちづくり重点戦略の検討 ④ ⑦

整理された取組方向のうち、連携して取り組む必要があるもの、または連携して取り組むことで効果が高まると思われるものを、まちづくり重点戦略として整理。

備考

- ・ 今回は、内容を表すキーワードの提示にとどめる。
- ・ 将来都市像、まちづくり重点戦略などのネーミングについては、内容を固めたうえで検討することとする。

